

いわ桜小

学校だより No.12
令和2年2月27日

学校の教育目標

自分で考え 行動する子

地域の皆さんの温かい言葉

第3回学校運営協議会を2月21日に開きました。学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）とは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法）に基づいた仕組みです。学校と保護者や地域の皆さんが、学校の在り方やどんな子供を育てていきたいかという願いを共有し、より良い学校運営について共に考えていくための組織です。

今回は、1年間のまとめとして、授業参観の後、来年度の方向性を含めた意見交流を行いました。特に、保護者アンケートの結果を踏まえ、いじめ問題について多くの意見が出されました。

- ・いじめというのは、正確に理解されていないのではないか。また、どの程度がいじめなのかははっきりしない。個を中心に考えるからどちらも納得しない。それより大切なことは、美山の自然などもっと興味がわいてくることに目を向け、みんなで知恵を出し合っていくようにするとよい。
- ・いじめは、いじめられている子供が話せることが少ない。いろいろな人が関わっていくとよい。言葉によるいじめは、真意が相手に伝わらずに誤解がもとになっている場合もある。関係者がきちんと話し合っって誤解を解けるとよい。
- ・いじめは、いつでもどこでも起きる。子供は、表面上は、模範解答を言う。家庭も学校も「これは、ダメ。」を本気で言っているかが大切である。

子供たちは何かに没頭することができれば、いじめは起きないのではないか。教師や親には相談できないこともその他の大人に相談できる場合もある。そんな大人が子供の周りに一人でも多くいれば悩みを解決する一助になるのではないか。子供は大人をよく見ている。本気かそうでないかを見抜いている。本気で子供に対峙しなければならない。

悲しい思いをする子を一人も出したくない。そんな思いから多くのご意見をいただくことができ、学校や子供たちが地域の皆さんに大切にされていることを改めて感じました。



その他アンケートに記述していただいたご意見を一部紹介します。

- ・保護者にとっては、自分の子供が楽しく学校に通っているのかどうか、毎日笑顔で「行きます。」「ただいま。」の声が聞けることで安心感につながっている。学校の考えている改善策の方向で丁寧に保護者に対応してください。
- ・いじめゼロ宣言、友達のよさ見つけなど、学級の掲示があつて、児童も職員も声のかけあいやよさをみつけようと心掛けている姿が見られた。
- ・なかよし班活動、人権宣言、よいこと見つけ、各キャンペーン等、子供が核となって取り組む仕組みがよい。さらに、なかよし班の活かし方を考えたい。
- ・来年度以降の「地域の人たちと防災を考える」取組が子供にとっても、地域にとっても大いに期待できる。

いただいたご意見を参考に、来年度も地域と共にある学校としてより良い学校となるよう取り組んでいきたいと思ひます。

新型コロナウイルスへの対応

現在のところ、通常の感染症予防と同様に、手洗い・うがいの励行、教室の換気、体調不良時のマスク着用の働きかけを行っています。また、来客者用に手指消毒薬を玄関に設置しました。児童用には、各トイレの手洗い場付近に手指消毒薬を置き、トイレ使用の前後に使えるようにしました。

今後の状況によっては、校外学習の中止なども考えられます。関係機関と連携をとりながら判断をしていきます。急なお願いなどがあるかもしれませんが、ご理解・ご協力をお願いいたします。



2日(月) 委員会

4日(水) 3・4年校外学習(警察署・消防署)

5年校外学習(岐阜放送)

SC来校(午後)

5日(木) なかよし班給食

11日(水) 分団会

12日(木) 読み聞かせ なかよし班給食

1・2年校外学習(富波保育園)

19日(木) なかよし班給食 大掃除

20日(金) 春分の日

26日(木) 修了式 離任式

【3月の下校時刻】 全校 15時10分

【春休み】 3月27日(金)～4月6日(月)

【校外学習について】

3・4年生は、社会科「くらしを守る」の学習のまとめとして、山県警察署と岐阜市消防本部山県消防署へ出かけます。

5年生は、社会科「情報化した社会と産業の発展」の学習のまとめとして、情報産業の一つである岐阜放送でテレビ放送について学習します。

1・2年生は保育園で自分たちの成長について発表をしてきます。

「百聞は一見にしかず」と言ひます。教室での学びを社会とつなぐための校外学習です。